

食の安全・安心講演会

東日本大震災の被災地では、2年9ヶ月を経過した現在においても、福島第一原子力発電所から放出された放射性物質により、農林水産物の出荷制限などの直接的な影響に加え、原子力災害により影響を受けた地域とのイメージから生じる風評による食品産業等への影響が続いています。

東日本大震災からの復興には、震災以前のように消費者が被災地の産品を選択し、積極的に利用する状況を取り戻すことが必要となっています。

そこで、原子力災害に遭遇した福島県における食品中の放射性物質の測定など最前線の現場での取組を学ぶことにより、県民の皆様にご理解を深めていただくため、「食の安全・安心講演会」を開催します。

日時

平成25年**12月20日(金)**

午後1時30分から午後3時40分まで

参加
無料

会場

徳島グランヴィリオホテル サファイア
(徳島市万代町 3-5-1)

内容

(1) 講演 「被災地における食の安全・安心の確保対策について」

講師 福島県衛生研究所 所長 笹原 賢司 氏

講師紹介

山梨医科大学卒業後、徳島大学医学部に7年間在籍。東日本大震災発生時、管内に福島第一原子力発電所がある相双保健所長として原発事故に遭遇。現在、福島県衛生研究所長として食の安全・安心の確保等に従事。

(2) 会場との意見交換

主催

徳島県

定員

100名(先着順) どなたでもご参加いただけます。

申し込み方法

裏面の参加申込書にご記入の上、郵送、ファクシミリまたは電子メールにより徳島県安全衛生課まで、お申し込みください。電子メール、ハガキ等でお申し込みの場合は、参加申込書の記載内容を直接記入して送付いただいても構いません。

※申込締切：平成25年12月13日(金)必着

お問い合わせ・申し込み先

〒770-8570

徳島県徳島市万代町1丁目1番地 徳島県危機管理部 県民暮らし安全局 安全衛生課 食品安全担当

電話 088-621-2721 FAX 088-621-2759 メールアドレス anzeneiseika@pref.tokushima.lg.jp



